

# 輝け瞳

2022 11月号

発行:宇治久世教職員組合  
宇治市大久保町上ノ山29-1  
TEL:0774-44-6191  
FAX:0774-44-8026  
Mail:ujikuse@khaki.plala.or.jp  
部内資料

## 軍事費でなく教育にお金を回せ！

宇治久世教職員組合は10月18日(火)に近鉄大久保駅前恒例の「平和アピール宣伝」を行いました。今回は、「全国教育署名」と「宇治市の小学校で、自校給食の継続を求める要請書」への署名協力の宣伝を中心に行いました。子どもたちの歌でのアピールと、宇治市の小学校給食を守る会のピラの配布で宣伝しました。

署名してくださった方は「子どもの給食がおいしくなくなるのは困る。」と思いを語られました。



## 宇治市の小学校給食を守り、西小倉小中一貫校に給食室を作ってください！

「宇治市の小学校給食を守る会」(宇治久世教職員組合も加盟)は10月15日に近鉄小倉駅、10月23日に宇治市小倉のスーパーマツモトで「宇治市の小学校で、自校給食の継続を求める要請書」「西小倉地域小中一貫校の基本計画についての要請書」の署名活動及び宣伝に取り組みました。また、10月19日に西小倉コミセン前と南小倉小前、20日に西小倉小前、21日に北小倉小前、30日にもスーパー前で宣伝に取り組みました。



## 宇治市教委に小中一貫校基本計画についての質問状を提出

10月27日「小中一貫校整備事業に係る基本計画」について、28点の質問状を提出しました。宇治黄檗学園の現状も踏まえて質問状を作成しました。一度ご覧ください。

小中一貫校整備事業計画についての質問状→



## 秋の教研 春日井敏之先生の講演に納得！

10月29日「秋の教研」を開催しました。第1部は、今年の「原水爆禁止世界大会」に参加された二人の先生から報告をしてもらいました。二人は参加して考えたこと、大切にしたいことを報告しました。参加者からは「教師が戦争の事実をよく知ることが大切だと感じた。」「命、人権、暮らしを守ることの大切さについて考える機会となった。」などの感想がありました。

第2部は「コロナ時代と子どもの願い、学校の役割～個と集団を大切にしたい指導・支援と子どもの権利」と題して立命館大学大学院の春日井敏之先生に講演していただきました。充実した資料をもとに熱く語っていただきました。参加者からは「コロナ時代での課題や学校の役割についてじっくり考えられた。」「人との関わりが減っている今だからこそ、人と関わることの楽しさや人と関わりながら、人と頼りながら生きていくこと、人のぬくもりなどを子どもに伝えたいと思った。」「目の前の子どもをもっと知らないといけないと感じた。」「主体性や協働性はクラスの子どもの力を借りる、一人で頑張る子を育てない



など日常の取り組みの中で育てていくことが大切だと思いました。」などの感想がありました。

### 子育ての目的について

権利条約⇒「子どもの最善の利益」の実現  
合致しないとき体罰や虐待が生まれやすい  
「ちと権利と利益」を守り実現を図っていく  
Well-being) のために  
よかった」「今まで生きてきてよかった」

は、かけがえのないいのちと幸せになる糧  
としている  
として機能していくことが重要となる  
「ム学校」の1頁⇒子どもの知恵を借りる



など日常の取り組みの中で育てていくことが大切だと思いました。」などの感想がありました。

春日井先生の資料はQRコードから読み取り可能です。講演を視聴したい方は会館までご連絡ください。

春日井先生資料QRコード→



## 京教済は 教職員のための共済です。



掛け金600円/月で退職時に全額返金される総合共済は結婚、出産等の祝い金、災害時の見舞金等が給付されます。自動車保険は教職員をしっかりと守ります。



結婚祝い金など申請期限は3年です。早めの申請をお願いします。